

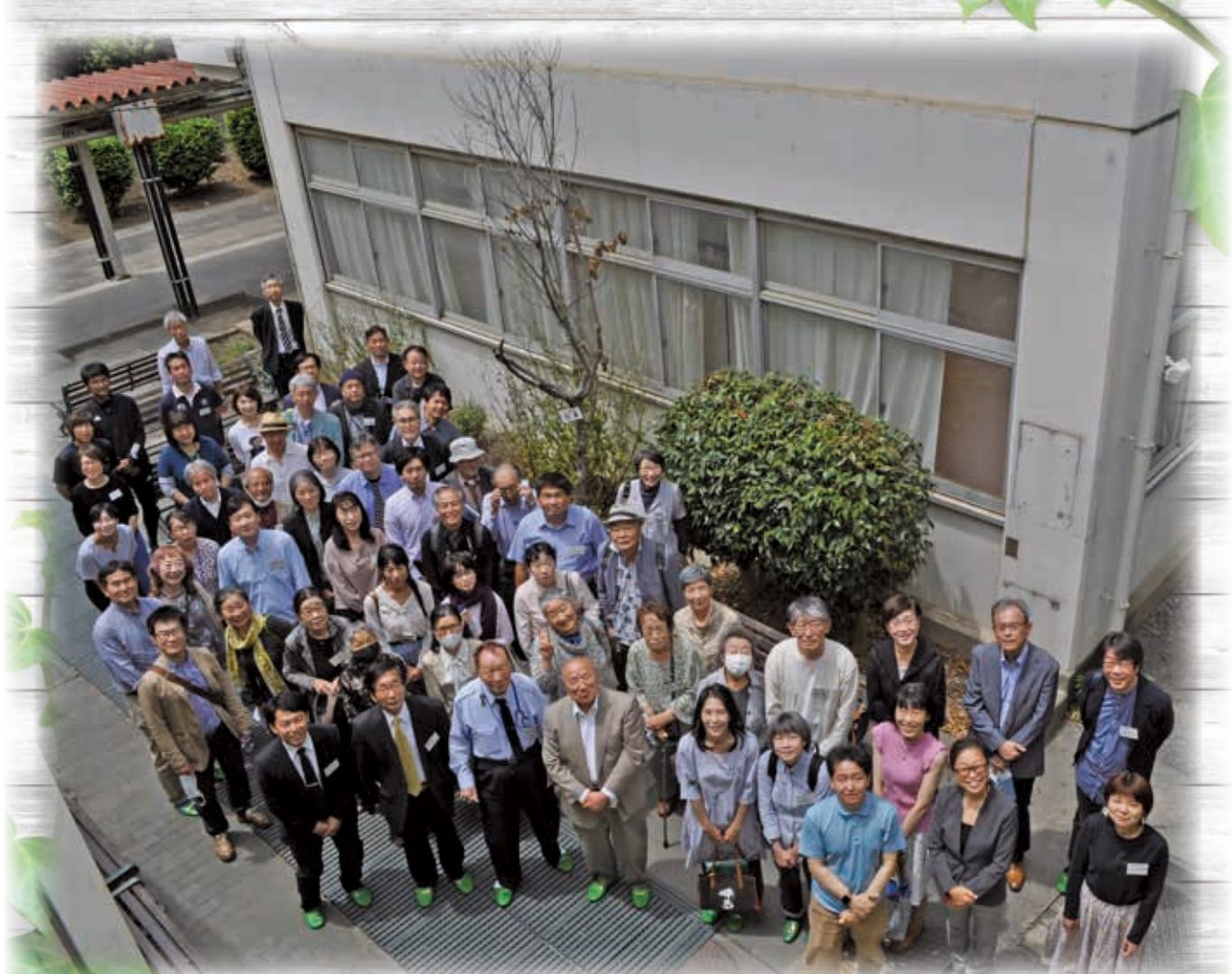


西麗会会報



埼玉県立浦和西高等学校同窓会

5月26日(日) 母校で会いましょう



2023年度西麗会総会
集合写真を撮るのは実に4年ぶり

2024

満90歳を迎えた母校

西麗会会長

島崎 富夫 (昭和45年卒)

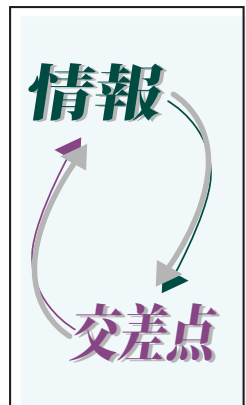


新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、日常生活が戻ってきた今日この頃ですが、西麗会員の皆様方には、ご健勝のことと存じます。

さて、私たちの母校は、昭和9(1934)年に、埼玉県立浦和第二高等女学校として開校し、今年で満90歳になりました。昭和31(1956)年に、別所沼のほとりから、現在の下木崎皇山の地に移転しました。この間、約29,000人の卒業生が、社会に飛び立って行きました。

この母校の節目に当たり、昨年9月、学校、PTA、後援会、西麗会の間で創立90周年記念事業実行委員会が組織され、西麗会を代表する私が行委員長を仰せつかりました。皆様方のご協力を得ながら全力で努めてまいります。令和6年11月1日(金)には、90周年記念講演会を開催する予定です。また、サッカー部OB会(一般社団法人UNSS)も、90周年に合わせて、第一グラウンドの人工芝化を目指し寄付活動を展開しています。いずれにしても、西麗会員が総力を上げて、母校の節目の年を祝える年にしていきたいと思えます。

西麗会は、今後とも、母校と生徒の皆さんを全力で応援していきたいと思えます。そのためにも、会員の皆様には、西麗会へのご寄付を改めてお願いいたします。なお、今回も本会報に一般社団法人UNSSによる人工芝化プロジェクトのご案内を同封していますのであわせてご覧ください。



令和5年5月より新型コロナウイルス感染症の分類が変わったことにより、3年余りのもろもろの制限が緩和されました。それに伴い、西高の学校行事にも日常が戻ってきました。

○1年生を対象に行われている「UNスプリングキャンプ」は西高校内において実施され、生徒会が中心となって主催する新入生オリエンテーションにつながる事ができました。

○2年生の遠足・体育祭等の行事を始め、生徒会選挙・生徒総会等の生徒会行事も活発に行われました。

○9月2日と3日、4年ぶりに制限のない状態で、第73回西高祭が行われ、大勢の一般参加者を迎えることができました。

○11月1日、埼玉スタジアム2002公園にて、第44回マラソン大会が行われました。男女ともトップ30が発表されました。

○本会会員の佐藤冬樹さん(昭和53年卒)は「関東大震災と民衆犯罪・立件された一四件の記録から」(筑摩選書)を出版し、母校図書館に寄贈されました。

お世話になった先生方 令和五年度人事異動 (敬称略)

校長	利根川典子	定年退職
教頭	中村 博文	浦和高校(定)
参与教頭	小池 真也	宮代高校
参与教頭	増淵 則敏	鳩ヶ谷高校
国語	坂口 肇	定年退職
保健体育	中村 敬子	定年退職
理科	柳谷 智子	神奈川県立高校
保健体育	市原 雄心	南稜高校
数学	岩井 良太	大宮中央高校
英語	菅谷 豪	南稜高校
理科	清水 学	新座高校
理科	須永早矢香	大宮南高校
社会	冨手 彩乃	川越工業高校
理科	山口 明	鶴ヶ島清風高校
国語	秋山 明乃	任期満了
国語	菅原 鉄也	任期満了
英語	仙波 明子	任期満了
主任司書	嶋崎 馨	川口北高校
主事	中島 有海	退職
業務主事	児玉 晃一	浦和工業高校
業務主事	瀬戸 峰雄	草加東高校

未来の種 2023

岩崎 洋平さん

本会会員で2006年卒業の岩崎洋平さんが2023年10月13日に1年生対象の進路講演会「未来の種」で「自分らしく、最高に楽しい人生を送るために」と題して講演を行いました。

西高ではサッカー部に所属し推薦で立教大学法学部に進学し銀行に就職し転職し趣味で出会った『自分の仕事を楽しむ話』ジブラルタ生命保険の方に誘われさらに転職。

お客様第一で、入社初年度同年

文責 泉名泰之(昭和54年卒)



入社トップのルーキーチャンピオンとなり、現在は仕事、趣味、社会貢献に活躍されています。

「考えることが重要」、「使う『言葉』/今の『行動』で、未来は変わる」、と語られ、最後の「一緒に頑張りましょう!」が心に残りました。

あの先生は今



令和五年五月二十八日に開催の西麗会総会の案内状にご回答いただいた先生方の返信を掲載いたします。(敬称略)

く出欠はがきから

●荒井 桂(社会) 東松山市

練達の先生方の多かつた西高に新米教師としてお世話になりました私どもも、教育界を退いた後様々な仕事に携わり、米寿の齢まで一応元気で須杖の日々を楽しんでおります。

●小川 貴(保体・教頭) さいたま市

浦和西高に教員として11年間、教頭として4年間お世話になりました。多くの生徒や教職員の方々とのすばらしい思い出が沢山あり、かけがえない人生の宝物です。

●小野 岳生(理科) さいたま市

家業以外でも多彩な才能を持つ梅澤先生、記念授業がやれることにも敬服します。自分は相変わらず週三で、気楽に高一生相手にストレス解消しています。島崎先生、小林君、引き続き西麗会をよろしく。

●加藤 剛(数学) 鴻巣市

還暦越えの勤労が今時でしょうが眼から鱗の新知識との出会いに呆れ

る日々。筋肉落ち寒い冬過ぎ多少の恥はやり過ぎし目から鱗々花咲く季節は志の刷新に青い空。

●小林 功(国・司) さいたま市

恩師・岡沢先生の訃報に接し、心よりお悔やみ申し上げます。加藤周一も、トーマス・マンも、みんな岡沢先生から教えていただきました。

岡沢先生が退職され、その後任として西高に着任しました。縁を感じます。

●篠葉 利夫(理科) さいたま市

さいたま市生きもの調査、ジオトープ管理、NPO法人絶滅植物調査などに協力して活動しています。また、近くの家庭菜園を継続し、野菜はほぼ自給しています。

●柴田 久美子(国語) さいたま市

着任した時の教頭が島崎会長でした。色々な価値観、意見がある中でご苦労されたでしょうね。

西高が、生徒たちにとって大いに成長できる場であり続けることを祈っています。

●菅原 鉄也(国語) さいたま市

今年度は、蕨高校と川口青陵高校でお世話になっています。二校兼務は、やはり、体に応えます。しかし、老骨に鞭打って頑張っています。

●谷本 秀樹(社会) 葛飾区

西高を離れて23年が経ちました。西高時代は私の教員生活の中でもとりわけ思い出多い、大切な時間です。現在

武南高校に非常勤で勤めています。

●仲西 駿策(体育) さいたま市

元気印の飯塚弘道君(S40卒)鬼籍に入られた知らせに少々愕然とした。小生が西高に赴任した年のサッカー部主将。西高魂を教えて呉れた。君の雄叫び今でも聞こえる。

●中村 清(国語) さいたま市

懐かしい名前を見つけては往時を思い起こしております。西高で充実した日々を送れたことを幸せと思っております。

●中村 正美(英語) 川越市

コロナ禍の頃からテレワークの仕事が増え、在宅で仕事をする事が多くなりました。対面でもオンラインでもiPadで授業するなど昔では考えられなかったことです。

●丸山 光夫(数学) 鴻巣市

西麗会会報をお届けいただき、大変なつかしく西高を思い出しております。島崎新会長のもと、貴会の益々のご盛会お祈り申し上げます。梅澤先生頑張ってください。

●森本 恵美子(国語) さいたま市

二月、スペインに行きました。無敵艦隊がトラファルガー沖に向けて出港したカディスという地でカーニバルに参加。人々の熱狂的な歌や踊りに元気をもらいました。

●八重島 昭子(国語) さいたま市

ご連絡ありがとうございます。歳

とともにヨタヨタと過ごしております。ご盛会をお祈りいたしております。

●吉住 香織(社会) 川口市

対面授業はやはり楽しく、昨年退職後も今度は非常勤講師として教職課程で教えています。西高卒業生の交流や活躍ぶりを時々FBを通して嬉しく拝見しています。

●吉住 知文(社会) 川口市

ヒトラーばりの狂信者、プーチンのウクライナ侵攻で、心が痛む毎日です。一日も早く、ウクライナに平和が戻ることを願います。

訃報

謹んでお悔やみ申し上げます。

長谷川肇志先生(数学)

2021年12月31日に93歳で永眠致しました。生前の御厚誼を感謝し、衷心よりお礼申し上げます。浦和西高校に勤務していた先生方や卒業生の皆様とはその後も長い間懇意にしていたいており、いつも楽しみにしていた父を覚えております。たくさんのお会いをいただき、誠にありがとうございました。

長男 長谷川彰彦

岡沢静子先生(国語)

2023年5月1日に永眠しました。生前のご厚誼に感謝致します。

あの友
あの友



題字・カット
山本鐘互
(昭和40年卒)

梅田(井本亮子(昭和27年卒) 世田谷区

別所沼や前の二女の校舎の桜は今年も美しく咲いていることでしょう。昭和・平成・令和と共にすばらしい恩師と良い友人を持った幸せをかみしめながら。

加藤(矢部正納(昭和30年卒) 上尾市

私りそな銀行サポートアドバイザー相続登記の義務化2024年4月、人生100年時代見据え対策、確かな相続財産診断、相続計画、正しい対策が大切です。

田島(今尾洋子(昭和31年卒) さいたま市

私は只今八十五才、三年前に曾孫が生まれ未だにピアノ、テニス、コーラスを、そして主人と心豊かな毎日を感じしながら過ごしております。皆々様に感謝申し上げます。

竹ノ谷光美(昭和33年卒) 川口市

コロナで同窓会の開催もままならず、同級生と会う機会がありませんでした。今年、燦々会の皆さん、会って積もる話しを交わしましょう。

稲生(並木陽子(昭和33年卒) 横浜市

夫の退職により孫の近くに越してきました。来年は84才になりますがもう少し孫の成長を見守りたいです。

八木 正(昭和35年卒) 大町市

今年の冬は寒かったですね。年の内半分は薪で暖をとる生活で、燃やす量も増えて10トン程になりました。春は山桜と薪原木に囲まれて薪割りに精を出す毎日です。

吉村克昌(昭和35年卒) さいたま市

サッカー・野球がんばって!! 十年の長きにわたり西麗会会報表紙「万葉の花」掲載ありがとうございます。西高の品格アップにご努力され敬意を表します。

島宗俊郎(昭和36年卒) 名古屋市

八十歳にして、博士号(環境マネジメント)取得。環境情報科学学会にて学術論文受賞。次に向けて挑戦中。

神谷尚武(昭和36年卒) 伊勢原市

同期の宝・南原美紗保さん(宝塚スター)が天国に召され4年数ヶ月。40才の時にスタートした10数回の同期会でいつも大好きな西高の校歌を声高く披露されました。懐しき西高!永遠に幸多かれ!

林野 宏(昭和36年卒)

麻雀、ゴルフ、株式投資、旅行(国内・海外)音楽(ロックとクラシック)読書(きりがなし)いろいろやったけど、仕事が一

一番面白いから飽きないし、きりがなし。もう一度ジャンプアップ。

倉持(内田)万千子(昭和37年卒) 江東区

八十才になりました。元氣です。この年令になっても同窓の連絡をいただけでうれしいです。ありがとうございます。保護司が定年になって、夫と二人でコーヒー屋を営業しています。(水曜日は定休)

藤井克己(昭和37年卒) さいたま市

三月十一日、さいたま市文化センターでのジャズコンサートに平成六年卒の田辺美輪さんがヴォーカルで出演していました。

佐野和義(昭和39年卒) さいたま市

西高硬式野球部、創部以来応援し球場に足を運んでいます。いつの日か甲子園の道へと見果てぬ夢を追いながら、ガンバレ!西高球児。

中塚俊子(昭和39年卒) 町田市

タイガース 優勝祝い 桜葉が虎色になり 舞い散りおり ウクライナ、パレスチナと、嫌な世界に心折れる日々ですが、虎キチの私の唯一の喜びです。

西崎芳江(昭和39年卒) 江東区

今回、サッカー場に芝生を新設されるとの事喜ばしい事と思われれます。ささやかですが寄付をさせて頂きます。

鶴澤利雄(昭和41年卒) 習志野市

昨年10月に後期高齢者の仲間入り。健康に留意しながら、趣味の釣り・ゴルフに興じております。足腰の丈夫な内は都内にも出向き、旧友達との会話にも参加し

会員訃報

心よりお悔やみ申し上げます。

柴田葉子(昭和17年卒) さいたま市

二〇二二年一月十五日、九十六歳で永眠いたしました。比較的良き人生だったと思います。小学校の教員でした。

斎藤(平田)悦子(昭和23年卒) 杉並区

悦子は昨年十月十日に亡くなりました。永い間御連絡頂きましたが、九才でした。ありがとうございます。

太田(深井)千代子(昭和23年卒) さいたま市

母 千代子は二〇二三年一月二十日に永眠致しました。謹んで皆様にお知らせ申し上げます。生前のご厚誼に深く感謝申し上げます。

寺井一郎(昭和28年卒) 室蘭市

夫は令和四年九月二十一日、八十九歳にて永眠いたしました。生前のご厚情に感謝申し上げます。妻 橋本利子(昭和28年卒) 越谷市

橋本利子は令和4年12月4日永眠いたしました。生前のご厚情に心より感謝申し上げます。

新井(小島)八千代(昭和29年卒) 鶴ヶ島市

母は去る平成24年10月10日に、76歳にて永眠いたしました。生前の御厚誼に心より御礼申し上げます。皆様の益々のご健勝をお祈りしております。 長男

ています。

宇根 等(昭和41年卒) 目黒区

目黒に移り住んで早や9年、持病の治療・経過観察のための医者通いは定期的に行っていますが、週日はゴルフやスポーツセンターで運動、週末は真鶴で草むしりと畑仕事で健康的な生活をしています。

田中美穂(昭和41年卒) 諫早市

大熊君、お疲れさま。何となく覚えてます。当方長崎に移りましたが、上京の時は、角田正子・飯田恭子の二人とは必ず逢い笑い転がってます。西高時代本当に楽しかったナー。もし41年卒の同窓会があれば出席したいと思ってます。

根岸 勇(昭和41年卒) さいたま市

昨年、妻と死別。その後、長姉夫婦の見守り介護で浦和西高近くに転居しました。生涯現役と少なくなつたけれど現在も自由業として仕事しています。

村岡英嗣(昭和41年卒) 比企郡

男中心の自動車会社定年後、近くの私立女子高の御手伝いの仕事を十二年、現在は近場の湖の散策が仕事です。西高時代、全校でオリンピックサッカー観戦応援したのが思い出です。

安東英治(昭和42年卒) さいたま市

今年後期高齢者に成りました。先立つた友人の分も長生きしますか！孫11人ひ孫3人の爺さんですが、仕事も現役で頑張ってます。孫、ひ孫が成人するのを見たいが!!

益山 隆(昭和42年卒) 龍ヶ崎市

全体主義国家ロシア・中共から北海道・

沖縄を守る為、GHQの占領日本弱体化憲法を自国を守る令和憲法への改正に、民間の先頭に立ち全力投球で頑張つて居ます。

岡本孝夫(昭和43年卒) 横浜市

過去を振りかえる時間が増えました。西高時代が一番濃密な記憶と感じる今日この頃です。

本橋敏雄(昭和43年卒) さいたま市

在籍中は体育の時間はサッカーばかりしていました。懐かしいです。今は仲間とテニスを楽しんでます。西高のサッカー部を応援して行きたいです。

小林三喜男(昭和44年卒) さいたま市

「青空と仲間と汗と草野球 心は今も青春時代」 浦和西高等学校野球部 第一期主将 (七十三歳)

野原(野原)廣美(昭和44年卒) さいたま市

6回めの年女になり、パソコン・数字・16人の職員の母としてもまだ現役中。14年ぶりの5人めの孫(嫁実家はカナダ)育ても手伝いつつ、早朝の愛犬散歩でリフレッシュしてる日々です。

浅野香代子(昭和45年卒) 鎌倉市

人工芝は巨大なプラスチックのゴミです。百年持ちますか？雨を吸収できない。環境破壊。こんな時代にやるべき事業ではありません。芝植は楽しいです。

大類(木村)由美子(昭和45年卒) つくば市

人気の宝篋山の下に住んで十年。つくば市北部は、古民家と空家の宝庫。NPO法人ツツクラではその再生・利活用を推

進中。自然豊かな山麓に住んでみませんか？

島崎君会長就任おめでとう。がんばって下さい。覚えてる？隣のクラスでした。

島崎富夫(昭和45年卒) さいたま市

今年、兎年の年男の年齢となりました。日々、自治会長や保護司の仕事に追われています。やる事がある事は、ありがたいと思ひ、毎日、動き回っています。

関本孝三(昭和45年卒) 仙台市

「行方不明」を返上し、卒業以来五三年目にして初めて西麗会会報が届き、ただ懐かしく、ときめきを覚えながら拝読しました。現役の技術士です。

和田和子(昭和45年卒) さいたま市

長女家族と同居して丸14年になります。同居した時に産まれた孫は中学二年になります。高三女子、高一女子、中二男子 三人の孫に囲まれて暮らしています。

半澤和裕(昭和46年卒) さいたま市

海外に憧れ海外駐在や出張多数。アジアの遺跡巡りやメコン川沿いの街々散策等 一人旅満喫。今は足元不如意で自重中、国内旅専門。「まったりとメコンの流れ杖の先」

岩城真幸(昭和47年卒) 北海道北広島市

昨年は新球場(エスコンフィールド北海道)が我町にできてたいへんにぎわいました。北海道にきたことのない人、是非北海道へ。 北広島一市民より

小沢(小林)紀美子(昭和47年卒) 越谷市

教職をリタイアして十年。茶道・短歌・日舞・大相撲を楽しんでいます。次の十

田辺(平川)トシ子(昭和29年卒) さいたま市 田辺トシ子は、令和四年七月に、逝去しました。ご連絡します。

伊藤福田(八恵子)(昭和29年卒) 上尾市

令和5年 2月7日 87歳にて永眠いたしました。生前のご厚情に感謝いたします。 長女

松崎洋右(昭和30年卒) さいたま市

父は令和5年1月に86歳にて永眠いたしました。生前のご厚情に心から感謝申し上げます。貴校の益々のご発展をお祈りいたします。 三男

森田(矢澤)文子(昭和30年卒) さいたま市

母は令和元年五月に他界いたしました。連絡が遅れてしまい申し訳ございません。 次男

長浜勝栄(昭和31年卒) 古河市

優しい風に包まれて令和四年十一月三十日夫、勝栄は八十六才の生涯を静かに終えました。生前のご厚情に心より感謝申し上げます。皆様の御発展をお祈り致します。

鮎島(矢口)陽子(昭和32年卒) さいたま市

母は令和4年11月25日、84歳にて永眠いたしました。生前のご厚情に感謝申し上げます。 長男

渡邊正明(昭和32年卒) さいたま市

令和四年十二月二十五日八十四才にて永眠いたしました。毎年、西高見沼用水西縁の山桜と新緑を楽しみにしておりました。 妻より

年、果たしてどこまでたどり着けるのか。一歩ずつ踏みしめていこうと思います。

宇田川(山田)成子(昭和47年卒) 北本市

昨年九月ガンセンターで摘出手術をし、五日で退院して仕事復帰、三月には仲間達と六甲山を二泊三日で縦走(三万歩を三日間)してきました。万才！川上行生(昭和48年卒) さいたま市

創業68年自営業の漢方薬店の二代目として45年働いてきました。3年前から次男が三代目として、一緒に働いています。社会の役に立つようにこれからも働きたい。

鈴木一郎(昭和48年卒) さいたま市

男の宿題、資産形成、社会貢献、後始末(看取り、子への相続)は終わりました。悠々自適の隠居生活は夢の夢、三世代同居、孫の面倒で、毎日振り回されています。

松岡 毅(錫培)(昭和48年卒) 藤沢市

娘一家が4月に駐在渡米、孫の友達との別れにもらい泣き、その後現地では近所や小学校で楽しく過ごす様子を知り一安心。来る訪米に備え英会話の日々です。孫には将来世界に飛翔してほしいものです。

橋本(小川)恵美子(昭和49年卒) さいたま市

西高を懐かしみながら、七夕の時期に同級会を開いていましたが、令和元年が最後になりました。皆さんお元気ですか？今年はお会いできるでしょうか。

加藤(近藤)えみ子(昭和49年卒) 北本市

捨て活中です。これが無いと生きられないか!?と唱えつつ。食器は3人で40ヶ、

自分の服は40枚、本は棺に入れてほしい数冊のみとなりました。皆さんもいかが？

チェンバース(鈴木)千恵子(昭和49年卒) 川口市

いつも会報を有難うございます。懐かしい名前を見つけると嬉しくなります。昨年末退職、庭の草取や犬の散歩をしつつこんな贅沢な生活もあつたのかと感慨深いです。

高橋秀樹(昭和49年卒) 所沢市

定年退職後、西高在学中マラソン大会で走つたのとほぼ同じ距離を毎日ランニングしています。同級生にクラス会で再会する事を楽しみにしています。

大崎栄一(昭和50年卒) さいたま市

コロナ禍が収まり会合の再開が続きます。旧友と食事をしながら語り合う、本当いものです。後5年は生きそうだと言っていた父が急逝しました。94歳でした。

河村(木村)郷子(昭和50年卒) あきる野市

6年前より畑を始め、現在は無農薬種の交換グループの管理人をしています。食べる物の安全性や食料不足の懸念から、大切な事と思っています。

小島健一(昭和50年卒) 大阪市

65才の定年退職後、パートタイムで地元大学の寮の管理人という職を得ました。毎日慣れない仕事ですが、年の離れた世界の若者達と話すのは、とても新鮮です。

森 真一(昭和50年卒) さいたま市

親子共々浦和西高サッカー部でお世話になりました。二男も明治大学体育会サッ

カー部を卒部しました。我が家も新しい時代に入ります。西高の益々のご発展祈ります。

槌田(赤羽根)敬子(昭和51年卒) 神戸市

昨年からヨガ教室に通い始めました。筋肉痛と高齢者ばかりでイマイチ。「習い事は子供も大人も楽しくなければ続かない」と痛感。今年は楽しくのんびりレッスンします。

石川(大熊)理恵(昭和51年卒) 板橋区

コロナで延期になっていた同窓会開催の連絡を、幹事の小畑薫さんから頂きました。来年二月とのことなので、この会報が届く頃には無事に終わっていることでしょう。

小林成信(昭和51年卒) 世田谷区

新型コロナも収束してきたのでフランスとイギリスを訪れ旧友と再会を楽しみました。引き続き国外に出たいと思います。西高関係者の海外での安全を祈念します。

浅見宗徳(昭和52年卒) 上尾市

私の青春、西高の思い出は水泳部で泳いだ50mプールだ。学校の方針でプールは使用できないようだが、それでも入部してくれている後輩の為にプールの復活を願う。

寺田(内田)紀代子(昭和53年卒) 弘前市

青森県弘前市で夫と保険代理店を営んでいます。頭が回る限り、働いてお役に立てればと頑張っています。先生方や皆様の近況を楽しく拝見しています。

佐藤冬樹(昭和53年卒) 鎌倉市

昨年八月『関東大震災と民衆犯罪』(筑

齋藤稔正(昭和33年卒) 枚方市
夫は令和五年三月十一日に永眠致しました。

長い間有難うございました。妻

藤島敏和(昭和33年卒) 春日部市

藤島敏和は二〇二二年四月二日に死去致しました。生前のご厚情にお礼申し上げます。家族より

関根一男(昭和34年卒) 蓮田市

二〇二三年九月六日八十三才にて永眠しました。今までありがとうございました。

和田達夫(昭和34年卒) 春日部市

主人和田達夫令和四年九月九日永眠いたしました。晩年になっても楽しかった西高の事を話しておりました。皆様に大変お世話になりました。

和田紀代子

山岸(金子)大子(昭和36年卒) 上尾市

令和5年2月に母大子他界いたしました。お世話になりました。

高橋倫途(昭和40年卒) 比企郡

夫は令和四年八月に永眠致しました。生前はいろいろとお世話になりました。妻

吉田信好(昭和41年卒) さいたま市

令和五年一月に夫(吉田信好)逝去いたしました。

荒井 武(昭和43年卒) 習志野市

令和4年7月13日に72歳にて永眠いたしました。生前はいろいろとお世話になりました。

妻 由紀子

摩選書)を上梓しました。幸い新聞書評等にも恵まれ、事件への関心を少しは喚起できました。相も変わらず、です。

鳥羽(吉澤恵(昭和53年卒) さいたま市

統一地方選挙再選を果たしました。さいたま市議会60の定数のうち2人が西高昭和53年卒業生。記念授業梅澤清真先生は我が女子バスケットに並々ならぬ情熱を注がれた方です。

田村義明(昭和54年卒) 名古屋

埼玉を出て四十年が過ぎました。横浜、広島、大阪、名古屋と移ってきました。次は埼玉の川口に帰れると思います。そうしたら、西高へ伺います。思い出一杯です。

山下勝矢(昭和55年卒) 三郷市

我々の同期も還暦を過ぎて2年目になる頃でしょうか。それぞれ直面している立場や環境も異なりますが、今を精一杯、生きていきましよう。

中井川 誠(昭和56年卒) さいたま市

令和4年度で定年退職となり、35年にとたる公務員生活に区切りがきました。現在は、家の不動産の仕事しながら、週2回ほど音楽サークル活動をしています。

大室 衛(昭和58年卒) さいたま市

お久しぶりです。西高卒業後、アメリカ(&フランス)、日本、ベトナム、日本、中国とふらつき、今はフリーライターとして、大宮と池袋でなんとか生きています。

高木(峠)晶子(昭和59年卒) 川口市

昨年50の手習いで国家試験に合格し鍼灸

師として充実した日々を過ごしています。西高バスケット部の厳しい練習で培った精神力・体力のお陰と思っております。

桃井雅史(昭和59年卒) 新発田市

あいかわらずの教師生活も終わりが見えてきました。退職後は新潟から埼玉に戻りたいですね(子ども二人はもう首都圏で働いているので)。妻の説得がカギですw

太田薫正(昭和61年卒) ベトナム

十五年前からベトナムへの企業進出支援、市場調査業で往復していました。四月より定住します。幼い子三人もいて大変ですが西高OBも多いようで楽しみです。

小倉史生(昭和63年卒) 久喜市

六年前から弓道をやっています。西高で所属していた演劇部は掛け持ちが難しく当時は諦めました。弓道を選んでもよかったです。と思うくらい楽しく稽古しています。

中井(新合)葉子(昭和63年卒) 吹田市

灘高2年になる息子の今時Z世代の学生生活を垣間見ながら、子育て一段落した英理子ちゃんと昔を懐かしみつつ遊んでいます！これからも宜しくね！

尾中(竹田)美紀(昭和63年卒) 川崎市

2023年も帰省して西麗会総会の記念授業に出席。芝川小学校から続く西高の友人ともランチしてご縁とバイタリティを身近に感じ、西高つながりのおかげです。

馬場則雄(平成元年卒) さいたま市

20年間乗っていた車を手放しました。西

高の仲良しの友人を失いました。その悲しみに付け込んできた35年前の西高時代の友人と名乗る人物から車を買わされました。

深澤隆弘(平成元年卒) 板橋区

オランダから帰国してまもなく、会報紙が届きました。とても懐かしく楽しかった思い出ばかりです。

糸井 陽(平成2年卒) 駿東郡

医師で四半世紀。伊豆の三次で背骨治療を計18年。途中40過ぎて京都でMPH。子供達との「家族サービス」は伊豆の秘境と伴にFB。人生の楽しみ方を常に模索中。

竹内大介(平成5年卒) 桶川市

地元桶川市にて土地家屋調査士事務所を開業して19年が経ちました。高校を卒業して約30年。いよいよ50才です。実り多い50代にしたいですね。

大谷義武(平成6年卒) さいたま市

本年(令和5年)本社を東京から大宮に戻します。これからの人生を地元大宮のために使っていきたいと思えます。

田中啓介(平成12年卒) 柏市

西麗会の皆様こんにちは。会報を拝読し、日本で世界で活躍される先輩後輩を見るにつけ勇気をもらっています。私も国防の務めに邁進いたします。

織田博子(平成15年卒) 豊島区

マンガ家になって十年たちました。子どもが三人います。実家から「西高だより」が出てきて、十五年前の懐かしい顔とお名前前に再会しました。みんな元気ー？

宇野(原)きみ子(昭和44年卒) 茅ヶ崎市
連絡が遅れましたが妻は昨年十一月に他界しました。皆様のご清栄を祈っております。

綿貫(宮地)千恵子(昭和46年卒) さいたま市
妻、千恵子は2022年12月18日逝去いたしました。

井河(小花)康子(昭和47年卒) 鎌倉市
夫は令和5年1月25日に永眠致しました。生前のご厚情に感謝申し上げます。

岩野 勝(昭和61年卒) さいたま市
夫は令和4年11月27日に逝去いたしました。お世話になりました。妻

どうございました。



「西麗会会報」はインターネットでもお読みいただけます。

バックナンバーも含め、本会ホームページ上に掲載しています。学校が発行しているものではありません。学校に会報の送付を依頼することはご遠慮ください。過去5年分のバックナンバーは、西麗会総会の際に展示しています。



西高通り

今むかし5



前回は並木フラッツであやかしを見てしまったようです。でも不思議と嫌な気持ちはせず、なんだか胸が切なくなりました。

名酒がそろそろ「並木酒店」

並木フラッツの向かい側には青果店「八百博」があります。新鮮な野菜はもちろん、家庭的な手作り惣菜が人気です。

現在の店舗は平成に入ってから新築されたものですが、昭和のころに坂の下、西高入り口にあった八百屋さんと同じ店でしょう。もしそうなら、先代の店主さんには店頭で西高祭のポスターなどを貼らせて



▲写真1 同窓生の店



いただくなどお世話になったものです。

お隣は西高卒業生の営む「並木酒店」です。(写真1)全国各地の名酒の品揃えが充実しています。その昔、国語科の磯野先生が仕事帰りに店頭で酒をきこしめし、ご機嫌でいるところをお見かけしたものでした。

ファミマカラーの残る駐車場



▲写真2 この色に見覚えあり

その先には焼き肉店がありました。現在は空き地となっています。

隣のドラッグストアは昔、大手紳士服店でした。大きなバナーには「二着目半額」の文字と三浦友和の笑顔が踊っていました。

生協の手前、昔ファミリーマートだったところが「フィッシングハウス」となり、平日でも賑わっていることを本欄第1回(2020年)でお伝えしました。しかしコロナ禍の影響なのか、閉店してしまいました。駐車場には今でも青と緑のポールが残っていて「ファミマ」だったころの面影をとどめています。(写真2)

以前はこの交差点に「西高坂」と書かれた標識が掲げられていましたが、信号機が設置されたところに撤去されました。

ケーキの香りと焼き鳥の匂いと



この坂の北側、現在「コープみらい 上木崎店」のあるあたりは昭和のころは一面の畑地で、風の強い日など土埃が吹き上げられて視界がさえぎられるほどでした。そのころは生協も坂の下にありました。

坂を下る途中には、西高通りに面して電器店とブティックがありました。

坂の下には「アマゾン洋菓子店」があった。いつも甘い香りを漂わせていました。が、北浦和駅前にあった本店とともに店を閉じました。

時代がくだってちやうどそのあたりに焼き鳥店「とんとりーず」ができました。焼き鳥を焼く女性の頭にはバンダナがよく似合っていました。

香ばしいタレの匂いが部活帰りの西高生の胃袋を刺激したのですが、令和5年6月末に営業を終了しました。坂を下りきると左手には「浦和ひなた保



▲写真3 日差しがたっぷりの保育園

育園」ができました。(写真3)その名の通りあたたかい日差しに包まれて園児が遊んでいます。

昭和の時代にはこの場所に生協がありました。平成のころは「ポパイ」という緑色の書店になり(ほうれんそうからの連想か)、その後「ペットタウン」があったところでした。

西高通りをはさんで南側には埼玉自動車交通の営業所があり、サクラソウマークの観光バスが並んでいます。西高生も遠足のときなどお世話になりました。このタクシーは業界に先駆けて全車にGPSを配備したことで知られています。

今回はいよいよ西高にたどりつくでしょう。みなさんの思い出の店、場所をお知らせください。(小林)

おことわり

記事中に紹介した店は、昔の記憶をもとにして書いたものであり、内容に錯誤がある場合があります。

二〇二三年度

寄付者のお名前

(敬称略)

昭和19年卒(旧7回)

清水和子

昭和20年卒(旧8回)

石川佐和子 田島良子

昭和23年卒(旧11回)

岡本明子

昭和26年卒(3回)

岡田幸子

昭和27年卒(4回)

梅田亮子 田中まさ子

林敏子

昭和28年卒(5回)

寺井一郎 重田圭子

昭和29年卒(6回)

守屋郁子

昭和30年卒(7回)

小林茂水 安斉民子

昭和31年卒(8回)

松本晃 冷水俊朗

昭和32年卒(9回)

金子吉男 小林久江

高木二郎 高屋弘一

立川武司

昭和33年卒(10回)

古畑喜美子 鈴木衛

浅比芳江 竹ノ谷光美

町田利之

昭和34年卒(11回)

高橋幸雄 中枝和子

川畑啓子 庵浩子

岡崎輝子

昭和35年卒(12回)

菊池桂子 碓井桂子

高橋照司 木全美智子

高橋恵美子 高橋衛

高橋正臣 八木正

吉村克昌

昭和36年卒(13回)

奥水敏男 秋山喜代子

嘉戸靖子 高島民枝

高橋司全 加藤攝

海老原稔 安部八千代

斎藤庸夫 青島誠

青木得男 島宗俊郎

林野宏 神谷尚武

昭和37年卒(14回)

横内かほる 福島眞砂代

善林彬人 富田鎮雄

高橋康夫 森山章

吉岡信二

昭和38年卒(15回)

浅倉愛子 太田公子

入澤洋子 関口英子

小牧武夫 山崎節子

眞田孝雄 渋谷正雄

高橋正弘 中河原喬一

浦田政一 木戸晃

昭和39年卒(16回)

那須雅江 福島珠代

村井公子 小沼小夜子

高橋義隆 田中裕子

松本房枝 岡田康郎

小寺秀仁 佐野和義

山田康博 宇治田進

内山一郎 榎本正次

後藤鏝四郎 富永正敏

村井勝美 佐藤誠造

滝沢恒夫 森茂

山田信彦

昭和40年卒(17回)

山田孝子 丹野瑳喜子

渡辺美佐子 沢田正行

野口哲夫 野口保仁

小山雅功 富田穰

服部光之 中塚俊子

松木えつ子 今井政守

昭和41年卒(18回)

鶴澤利雄 橘優

長島喜代子 町田友子

宇根等 神田敏男

新藤文男 柘田栄作

江川清 中島裕子

佐藤裕子 関根耀子

高橋みつ子 池澤堯彦

増子啓三 松村光雄

村岡英嗣 猪塚智徳

田中昭吾 大熊幸雄

小林宏敬

昭和42年卒(19回)

益山隆 稲垣昇

田中孝一 西田富美子

丸山宮子 安東英治

阿部輝雄 甲斐佳晶

斉藤勉 杉村長世

藤野良夫 井上千津子

榎本信子 佐竹恵津子

松本知歌子 川崎由紀子

五十嵐由美子 田中すえ

佐藤良雄

昭和43年卒(20回)

阿部康夫 石川裕一

岡本孝夫 佐藤裕

小穴好徳 松木繁男

山岸勉 永田喜雄

西村富夫 日下淑子

板野敏子 小川敬一

磯田喜美子 笠井由子

片岡素子 山下和子

昭和44年卒(21回)

安藤昭 外山雅一

野原文規 斎藤芳昭

古館勲 辻久枝

石井均 河西公子

丸山紀子 中村洋子

榊原啓子 関千代子

野原廣美 佐藤絹子

鈴木真澄 市川順一

昭和45年卒(22回)

伊藤早苗 吉田和枝

島崎富夫 松本直子

武藤伸子 伊藤正枝

大類由美子 堀田美枝子

和田和子 綿貫保子

島茂美 新井澄子

小林妙子 島泰子

永井隆史 林一雄

工藤英治 関本孝三

阿部博之 新井康俊

金子弘 井原誠吉

新藤光代

昭和46年卒(23回)

澤井敏夫 半沢和裕

有賀浩治 丸山治光

宮本知恵子 船津徳英

奥石晴夫 根崎立男

大崎忠雄 岡田美枝子

武藤智江 今成博茂

千田晃二 林則彦

三須康子

昭和47年卒(24回)

奥田芳孝 宇田川成子

岩城真幸 塩見幸子

野口万里子 今岡章夫

海老瀬洋子 細田陽子

白石哲郎 町田克典

柳沢礼子 兼良子

佐野敬子 林明美

福田定男 高橋理恵子

小谷野博史 津田和子

安藤裕子 高橋厚夫

海老沢さち子 加藤政江

高橋律子 中山恵介

荒川薫雄 友光誠

川上行生 鈴木芳夫

新井準一 松岡毅

須崎弘 吉倉康晴

吉田翁

昭和49年卒(26回)

大野寿子 橋本恵美子

松村洋子 高橋秀樹

成田寛 田中則夫

岡田曜子 佐脇晋平

武井隆一 加藤えみ子

武田玲子 人見敏明

島内則子 野間薫

チェンバーズ千恵子

昭和50年卒(27回)

小島健一 田子 and 明

富樫正紀 竹内斎

伊東博 青山篤

加藤修一 瀬谷勝

大崎栄一 森真一

河村郷子 豊田勉

昭和51年卒(28回)

阿部明宏 白井淳夫

松澤勇 池田啓一

黒須仁 鳴原勝久

大矢由美 佐藤悦子

田中和子 村田篤

伊藤京子 大郷孝

大迫義谷 酢崎利夫

安西雪子 石川理恵

昭和52年卒(29回)

伊東洋子 早乙女宣明

亀山浩一 堀内比呂志

- 西郷和恵 星葉子
- 浅見宗徳 配嶋幹雄
- 昭53年卒(30回) 阿達ヒトミ 河野正
- 森田欣充 寺田紀代子
- 武藤英子 佐藤喜夫
- 小田郁子 長谷山恵子
- 石原早苗 鳥羽恵
- 大塚昭之 渡部智博
- 武田真由美 中塚紀子
- 赤羽明宏 和田哲也
- 昭54年卒(31回) 中村裕一 五十嵐克篤
- 富田由賀子 小見恵一
- 松浦景隆 海老沼公一
- 山田誠一 田村義明
- 小林功 郷由美子
- 泉名泰之 桐永香百里
- 昭55年卒(32回) 松本和幸 中山宏行
- 杉山利行 杉井美佐子
- 大澤浩司 根本みどり
- 小野裕子 高田有子
- 飯ヶ浜幸雄 佐藤雄一
- 飯ヶ浜由紀子 今原真理子
- 平井順子 田口久徳
- 塚本良則 山下勝矢
- 松本才喜 山口弘明
- 高橋かほる
- 昭56年卒(33回) 篠原秀雄 阿部悦子
- 千田寛 戸田仁
- 中井川誠 近藤久美子
- 宇和野真由美 吉岡典子
- 板橋安夫 吉田新一
- 山崎智与里 平山章
- 宝寺浩
- 昭57年卒(34回) 中野則子 高橋仁美
- 福島久美子 吉田浩之
- 山崎正一 松本恵子
- 島根季之 細渕佐代
- 小橋和則 福川英司
- 追立真由美 平井敦子
- 中山晴喜
- 昭58年卒(35回) 久保村康史 佐藤真澄
- 根岸栄子 森下利佐
- 小川貴代司 山根裕子
- 石原慶代 中村克巳
- 羽田俊之 浅比由香里
- 杉浦弥生
- 昭59年卒(36回) 相沢浩幸 平明夫
- 白井孝一 高木晶子
- 初田千秋 濱野広悦
- 齊田絹恵 中西博子
- 伊藤育子 三野裕之
- 松田桜子 渡邊ルミ
- 昭60年卒(37回) 高橋臣 山中英実
- 玄間千秋 間瀬功一
- 吉井和子 笠井千奈美
- 青木香 青木幹雄
- 大熊康典 仙澤隆
- 増田恵子 児玉朋子
- 山田照子
- 昭61年卒(38回) 信田照幸 石川民見子
- 石川幸 皆川正
- 多田貴好 長谷川友孝
- 牛山茂樹 大沼孝明
- 相沢喜一郎 佐藤洋子
- 平野陽子 松崎三抄子
- 太田薫正 菅間智義
- 吉野結花
- 昭62年卒(39回) 尾川一恵 近藤禎
- 市野陽子
- 昭63年卒(40回) 奥山信男 島田貴子
- 石川一善 川田康恵
- 田沼祐樹 栗原秀夫
- 尾中美紀
- 平成元年卒(41回) 深澤隆弘 笹本紀子
- 栗原英一 楠瀬久美子
- 平成2年卒(42回) 森切瑞恵 北原路子
- 鈴木さおり
- 平成3年卒(43回) 相馬知伸 村田敦
- 河間恵 森泉和宏
- 新井均
- 平成4年卒(44回) 櫻庭真弓 大西徹
- 関根新 橋本雅子
- 本間幸信
- 平成5年卒(45回) 高橋和歌子 竹内大介
- 平成6年卒(46回) 実藤雅史 大谷義武
- 澤田尚美
- 平成7年卒(47回) 安武みわ
- 平成8年卒(48回) 和田牧子
- 平成9年卒(49回) 中澤陽香 大塚信之介
- 平成10年卒(50回) 井上嘉美 片岡浩一
- 前田英子
- 平成11年卒(51回) 半田亮子 飯島大輔
- 阿部愛 久良木基広
- 平成12年卒(52回) 清徳史雄 津留崎治子
- 今出早海 田中啓介
- 京極弘子
- 平成13年卒(53回) 佐々木崇 原田尚仁
- 浅井ちひろ 市村里紗
- 平成14年卒(54回) 有馬元明 佐野美穂
- 平成15年卒(55回) 織田博子 真田郁
- 平成16年卒(56回) 坂西野風子 加藤まみ
- 平成17年卒(57回) 文田麻衣子 武川葉月
- 平成18年卒(58回) 黒米敏弘 松元辰也
- 平成19年卒(59回) 三善隆弘 松田裕太郎
- 平成20年卒(60回) 並木萌子 宮代孝洋
- 平成21年卒(61回) 松田巴
- 平成22年卒(62回) 福島有夏
- 平成24年卒(64回) 大崎友理華
- 平成25年卒(65回) 河村尚直 福島康弘
- 平成27年卒(67回) 井原健登
- 平成30年卒(70回) 森切遙海
- 令和2年卒(72回) 齊藤実緒
- 令和4年卒(74回) 山田涼平
- 一般団体 昭和36年卒業
- 第13期同期会一同 昭和40年卒業
- 喜寿の集い参加者一同
- その他 匿名 卒業年が特定できない方

ダイレクトバンキング

いつも尊い寄付をありがとうございます。
 会報に同封している払込票を使用せず、
 ダイレクトバンキング等をご利用の場合、
 お名前の後に卒業年を明記してください。
 西麗会は会員データを卒業年(元号)で
 登録しています。
 また、年度ではなく、暦年をお願いします。
 寄付者のお名前を会報に掲載するためには
 本人特定が必要となるためです。
 卒業年がわからない場合は宛名用紙の
 「整理番号」のいちばん最後、カッコ内に
 記載しています。

ご利用の方へお願い

同窓会だより 今日だけ高校生

17回生喜寿の集い

本間 誠一(昭和40年卒)

浦和西高17回生喜寿の集いを2023年11月12日(日)さいたま新都心けやき広場の「イタリアンレストラン セラフイー ナニューヨーク」で開催しました。予想をはるかに上回る74名の参加がありました。

コロナでしばらく集まれなかったこともあり、久しぶりの再会なので催し物を少なくして、歓談と会食を楽しんでもらいました。
2時間はあっという間に過ぎ、レストラン



ランロンドで二次会を行いました。喜寿になってもまだまだ元気です。これが西高パワーなのかもしれません。なお、若干の余剰金がありましたので、西麗会に寄付させていただきました。



昭和56(1981)年卒 第3回同窓会を開催

吉田 新一

2023年9月17日に東天紅JACK大宮店にて、昭和56年卒業生の3回目となる同窓会を開催しました。

新型コロナウイルスの関係で1年遅れとなりましたが「還暦記念同窓会」として70名以上が参加しました。

当日は恩師の柴崎先生、梅澤先生、小野先生にもご出席いただき、楽しい時間を過ごしました。今回都合がつかなかった方も、次回はお会いできますように。



昭和57(1982)年卒 還暦同窓会開催

吉田 浩之

2023年11月25日に浦和ワシントンホテルにて、昭和57年卒業の還暦同窓会を開催しました。12年前の卒業30年の年に一回目を開催して、四回目の今回は98名が集まりました。恩師の藤和弘先生、中村正美先生も参加してください、合わせて100名の盛会となりました。二週目の人生のスタート、皆で門出の祝いをしました。





5月26日(日) 西麗会総会・記念授業

日時 2024年5月26日(日)
 10:00 総会開会
 11:00 記念授業
 12:10 懇親パーティー
 14:00 閉会予定

会場 浦和西高50周年記念館

感染症等の状況により、総会・懇親会を中止することがあります。その場合、本会ホームページで告知しますので必ず確認してからお出かけください。西麗会ホームページ <http://www.seireikai.org>

今年の総会の記念授業は生物の谷川洋先生

「放射線のことを科学的に知ろう！」



谷川先生は埼玉県立浦和高校・東北大学理学部生物学科をご卒業後、蓮田養護学校中学部に奉職され、草加南高校を経て平成8年に西高に着任されました。

西高では11年間にわたり教科指導(生物)・担任・分掌(生徒指導主任)・部活動指導(生物部・ハンドボール部顧問)等で生徒を導いていただきました。

授業では分からない生徒にいかに分かってもらえるかに注力されました。特に物事はいろいろな関連で成り立っていることが理解できるように創意工夫を重ね、生物の面白さを伝えようと必死だったそうです。

担任としては、予餞会の劇の上演に向けてクラス一丸となつて取り組んだこと、部活動では自己実現に向けて切磋琢磨するとともに、心の居場所づくりと絆づくりにも励んだことが懐かしく思い起こされるとのこと。

西高は自由で、生徒を前から引く張るのではなく、後ろから支えるスタンスが難しかったが、自主自立を守りながらも、どう生徒を伸ばすかに全力投球した。西高生は個性豊かなので、各々の自分を追求してほしいと仰っています。

そんな谷川先生の授業が5月26日に実施されます。あなたも東日本大震災を踏まえて、放射線のことを科学的に学んでみませんか。ご来校をお待ちしています。

文責 阿部 博之(昭和45年卒)

編集後記

西麗会会報第48号をお届けします。

母校浦和西高校は2024年に創立90周年を迎えます。2023年には学校、PTA、後援会、西麗会からなる記念事業実行委員会も発足し、記念講演会や記念誌編集の準備にあたっています。

長く続いたコロナ禍もやっと収束しつつあるようです。どうぞお元気でお過ごしください。

(小林)

広報部

小林 功・杉村 長世
 堀田美枝子・岩本 和久
 片岡 浩一・植田 高史



編集・発行

西麗会

発行人 島崎富夫
 編集人 小林 功

〒330-0042
 さいたま市浦和区木崎3-1-1
 FAX 048(830)1117
 西麗会メールアドレス
 info@seireikai.org
 西麗会ホームページ
<http://www.seireikai.org>